

市長の基本姿勢について

津山新星会議 吉田 耕造



質問 ↓再考を求める住民の会の訴訟にどう対応するのか。

答弁 ↓新クリーンセンター建設の取り組みの中で、住民への配慮が不足していた。円滑な事業推進を図るためには、率直にお詫びし、話し合いの中

中山間地域等直接支払第二期対策がスタート

みどりの会 川崎 修



質問 ↓中山間地域等直接支払制度の第三期対策事業がスタートするが、取り組む姿勢は。

答弁 ↓米の生産調整達成の要件は基本的な条件とし、米の戸別所得補償制度

でお互いに認識の共有を図っていき

質問 ↓当選直後の読売新聞の記事について、真意は。

答弁 ↓施設配置案を見直すと明言した記事になっているが、私の本意ではない。施設の早期完成に取り組んでいく覚悟である。

質問 ↓領家の土地を購入している。今後、新クリーンセンター建設をどう進めていくのか。

答弁 ↓用地購入は、選挙後に判断すべきと考えていたが、購入されている現実がある。組合管理者の私としては、円滑な事業推進を図っていくことが私の責務であると考えている。

とのセットで積極的に取り組む。

質問 ↓作業・事務の委託の指導を。

答弁 ↓第三期対策の特徴でもあり、高齢者等に分かりやすい説明に努める。基準の改正が六月頃になる見込みであり、その後早急に説明に取り組む。

質問 ↓日本原演習場周辺地域は基本的に共存共栄である。宮地市長も共存共栄の姿勢をお示しいただきたい。

答弁 ↓今後、演習場周辺地域の現状や、これまでの演習場対策事業の経過・演習場使用に関する諸課題等を把握し地元の方々の声も聞いた上で基本的な考えを明らかにしたい。

クリーンセンター建設事業について

建政会 北本周作



質問 ↓クリーンセンター建設事業に理解協力をお願いしている地区への説明は。

答弁 ↓津山市を始め、津山ブロック五市の重要課題であり、早期完成に取り組む。領家、中北下、郷地区など

希望が持てる支所の見直しを!

市民と歩む会 秋久憲司



質問 ↓市長は「事業仕分け」で無駄な経費を見直し、福祉などの生活関連予算に振り向けるとのことだが、どのような手法をお考えか。

周辺地域の方々に事業推進の考え方を説明会で早急に説明し、地域の融和を図る。領家への建設を断念することは無い。

質問 ↓B級グルメフェスタ in 津山の開催と観光振興は。

答弁 ↓全国規模のイベントとなり、つやま地域産品まつり、作州お肉まつりを併せて開き、津山への波及効果は大きいものである。全国ネットのテレビ中継もあり、広く情報発信もでき、来場者には再訪者になっていただけよう最大限のおもてなしの気持ちで接し、津山ホルモンの人気を契機に今後の観光振興につなげたい。

市長 ↓市民参加による「津山市版事業仕分け」を行いたい。市民へのていねいな説明を行い、市民の納得のいく検証を行いたいと思っている。

質問 ↓合併した旧町村地域の支所機能の見直しを行い、希望が持てる地域にしたいと思うが。

市長 ↓今後、現状調査や地域の声を十分聞くなどして、市民の視点に立って見直しを図りたい。

質問 ↓「津山ホルモンドン」は、地産地消を大切に、地元の食堂・製麺所や肉屋との連携を大切にすべきでは。経済文化部長 ↓地産地消の充実が図れるよう地元と協力しながら取り組んでいく。